

ハイブリッド方式の次期特急車両の名称・シンボルマークの決定について

特急「ひだ」「南紀」に使用している85系気動車の取替えに備え、2019年12月に試験走行車が完成します。完成後、基本性能試験、長期耐久試験等を行い、その試験結果を踏まえて投入を予定している「ハイブリッド方式の次期特急車両」の名称とシンボルマークが決定しましたのでお知らせします。

1. 名称

「HC85系」

「HC」は、エンジンで発電した電力と蓄電池の電力とを組み合わせ、モーターを回して走行する“Hybrid Car（ハイブリッド方式の車両）”であることを表しています。1989年の導入以降、30年以上に亘って多くのお客様にご利用頂いた従来方式の「85系気動車」から、技術革新したハイブリッド方式の85系という意味を込めて、「HC85系」と名付けました。

2. シンボルマーク（別紙）

（1）シンボルマークのデザイン

HC85系は、安全性・快適性の向上や環境負荷の低減などを図りつつ、ハイブリッド方式の鉄道車両として国内初の最高速度120km/hでの営業運転を目指しており、シンボルマークのデザインは、車両の特徴を色と形状で表現しています。

- ・特急「ひだ」「南紀」が走行する飛騨・南紀の沿線の紅葉や海を赤と青の2色で表現。
- ・対比する2色のグラデーションがハイブリッド方式を表現。
- ・車両の外観の帯に合わせた3本の流線形状が“スピード感”を表現。

（2）シンボルマークの配置箇所

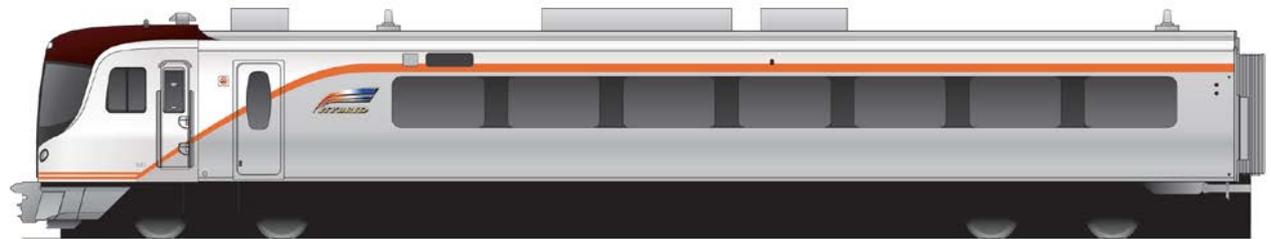
先頭車両に各2箇所（両側）、1編成あたり4箇所に配置します。
シンボルマークは、試験走行車にも使用します。

3. 今後の計画

試験走行車完成後、1年間を目途にハイブリッド技術の確立に向けた基本性能試験、長期耐久試験等を行います。その試験結果を踏まえて、量産車は2022年度を目標に投入する予定で検討を進めています。



エクステリアデザイン



シンボルマークの配置箇所
※先頭車両に各2箇所(両側)、1編成に4箇所